

第58回番組審議会の審議結果について

1. 開催年月日 2025年9月2日(火) 11時～
2. 開催場所 株式会社ケーブルメディア四国 会議室
3. 出席委員 (7名 出席)

灘波 順一 委員長
加藤 昭彦 副委員長
北川 つき子 委員
長谷 有美 委員
合田 恵梨子 委員
国東 宣之 委員
古竹 孝一 委員
4. 会社側出席者 廣峰 忠史 (取締役社長)
綾田 和晶 (放送部長)
天雲 光紀 (放送部副部長兼制作課長)
中村 祐麻 (放送部制作課)
池田 統耶 (放送部制作課)

5. 審議結果

議案の自主制作番組 ①ローカルニュース&情報番組「HAPPY WEEK!」、自主制作番組②「キラリ人」～田中志武さん～について担当者より番組制作の意図などを説明した後、それぞれの番組を審議して頂いた。各委員からの主な意見は次のとおり。

<主な意見>

①ローカルニュース&情報番組「HAPPY WEEK!」

- ・地域密着のニュース番組になっていて、バラエティに富んだ盛りだくさんの内容で良かった。
- ・一つひとつのニュースに時間を取っていて、関わった人の話も聞けて、じっくり見られた。
- ・MCの説明・感想が、体験談を交えており、掛け合いなどもフランクな感じで民放局にはない良さだと思う。
- ・本・映画などの話題も紹介してくれるのがよい。専門家からのアドバイスもありがたい。
- ・「番組コンセプト」に書いている内容に合ったニュースをいかに探してくるかが大切になってくる。
- ・週替わりの放送ということで、ニュースの鮮度を大事にする必要がある。
- ・おまわりさんのコーナーに出ている人も楽しそうに話していた。今後は、防災関連のいろんな業界の方が出てくるようにしてもいいのではないかな。
- ・新番組ということで、番組独自の決めポーズなどがあってもよかったか。
- ・プレゼントの応募に関しては、若い視聴者もいると思うので、ハガキだけでなく、QRコードも追加してはどうか？

②「キラリ人」～田中志武さん～

- ・以前の番組審議会で「キラリ人の時間が短い」という意見が出たと思うが、今回、14分に伸びたことで、番組内で起承転結の「結」までが完結できているのが良い。
- ・若い人の迫力ある真剣な姿を取り上げており、同世代の人の励みになるし、私たちもパワーをもらえる良い番組だ。
- ・スローモーションが分かりやすく、剣道の魅力が伝わってきて興味もてる。
- ・細かく取材をしており、作り手の熱意が伝わる。
- ・いろんな人を取材できるのが強み。地域密着の会社だからこそできる番組。
- ・星槎、光龍館が全国クラスなのを初めて知れたので良かった。香川県の剣道が強いルーツなどをまた調べてほしい。
- ・田中君と野中君の個性が対照的でよかった。こんなにすごい人がいることを知り、今後、全国や世界で活躍するのを応援していきたいと思った。
- ・田中君は将来、どんな道に進みたいのかも聞いてみたい。その後の取材もやっていただいて、シリーズ化に期待。
- ・道場の説明はもう少し詳しくしてほしい。

議案 自主制作番組①

番組タイトル	ローカルニュース&情報番組「HAPPY WEEK!」
放送期間・番組尺	2025年4月1日(火)～4月6日(日) 29分 一週間のリピート放送 毎週月曜更新
番組コンセプト	昨年度まで放送していたニュース番組『ニュースの時間です。』と情報番組『たかまつハッピー♪デイズ』の終了に伴い新しくスタートしたローカルニュース&情報番組。 「あなたの街をもっと身近に！もっと好きになる！」をコンセプトに、みなさんの知ってるあの場所や人の身近なニュースをお伝えしたり、暮らしにつながる街のお役立ち情報をお届けする。
番組内容	前半のニュースパートでは毎週4本の地域のニュース(うち1本は隔週で高松市市民活動団体の紹介VTR)と、香川県警察からのお知らせコーナー「おしえて！おまわりさん」を収録。 後半の情報パートでは週替わりでさまざまなコーナーを放送している。1週目は宮脇書店に最新のおすすめ本を教えてもらう「EnjoyBook」、ほかには高松経済新聞のおすすめ記事を教えてもらう「モッチー編集長に聞く！高松経済新聞」、高松市からのお知らせ「とっておき高松」、ナイスタウン編集部に最新号を紹介してもらう「ナイスタウン」、防災を学ぶ「防災ナビ」がある。 高松市で上映される映画情報や地域のイベント情報もお伝えする。 プレゼントコーナーでは地域の名産品などを提供している。
出演者	MC：森朋子、大西幸介(CMS) VTR「おしえて！おまわりさん」香川県警察本部 高木さん VTR「EnjoyBook」宮脇書店 丸亀町本店 山岡さん
プロモーション	HP・LINE・Instagram・チラシ
今後の動き	視聴者の反応を見ながらニュースの内容や情報コーナーをマイナーチェンジしていきたい。 いずれは番組を拡大してコーナーを増やし、地元商店街やスーパーなどとコラボした地域密着のコーナーを作り地域の活性化にも貢献したい。

議案 自主制作番組②

番組タイトル	「キラリ人」～田中志武さん～
放送期間／番組尺	5月1日(木)～5月31日(土)／14分
番組コンセプト	<p>香川県内でキラリと輝く人を紹介する「キラリ人」。 仕事や趣味に情熱を注いで活躍する人の想いや 成長する過程に迫る。 キラリ人のひたむきな努力や情熱に触れることで 視聴者に感動を届ける。</p> <p>「輝いている人がこんなにも身近にいる」という発見や 「自分もチャレンジしてみよう！」と新たな一歩を踏み出すきっかけになるような番組。</p>
番組内容	<p>日本一を目指す剣士、田中志武さん(星槎国際高校3年)</p> <p>広域通信制・単位制高校の剣道コースに通い、剣道にすべてを懸けてきた。 中学時代には全国制覇を果たし、表彰台の頂点からの景色を知りながらも、 高校では選抜大会で悔しい敗退が続く。</p> <p>それでも彼は前を向き、朝のランニングや夜の素振り、 そして数冊にもなるノートに努力を刻み続ける。</p> <p>同じ夢を追う仲間たちと暮らし、支え合いながら挑む“高校最後の年”。 真っすぐに、誠実に剣道と向き合う田中さんの想いを取材した。</p>
出演者	田中志武さん(本人)、野中流空さん(ライバル)、 田中真由さん(母)、岩部広志さん(総監督)、山下渉(監督) など
プロモーション	ホームページ、チャンネルガイド、Instagramなど
今後の動き	<p>単体のレギュラー番組として独立し、番組尺も14分に伸びたため 今までよりも取材回数を確保し、時間経過とともに変化する心情や様子などを細やかに描くことで、 「キラリ人」の活動や想いが、より濃く視聴者に伝わるよう、番組内容をさらに充実させていきたい。</p>